(1)

平成二十八年度事業報告・決算報告、創立八十周年記念事業の実施

て一、勝野副会員用年記念事業

業につ

勝野副会長及び 年のあゆみ」

石 が集毛い

編 明

となり、

議事に入った。

最 初

に、第一号議案

石毛「八十年のあゆみ」

ついて、勝野副会長及び

編集委員長から報告と

十八年度の事業

により藤田会長が議長

立八十周年記念事業」に

次いで第三号議案「創

理事会は、定款の規定

般社団法人 本善行

相澤 克也

案どおり議決された。

原

総会提案事

を審議

平成二十九年度第

回理事会

果報告を受けて審議し

浦野監事からの監査結 らの議案内容の説明と、

議題とされ、

事務局か

₹100-0006 東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館内 TEL (03) 3212 – 6996

FAX (03) 3212 - 6998 URL:http//www.zenkoukai.or.jp メール :info@zenkoukai.or.jp

一時総会を

会は、

本年度第一回理事

支部の設置」について、

次いで第二号議案「新

一般社団法人日本善行

した。

た結果、

原案どおり議決

ら、グランドヒル市ヶ谷 二十七日 (火) 十時半か 会を、平成二十九年六月

で開催した。

おり議決された。

があり審議の上、原案ど 山下常務理事から報告 毎月1日発行 編集発行人

二十九年度定時総会を開宿区)において、平成ドヒル市ヶ谷(東京都新ドヒル市ヶ谷(東京都新二十七日(火)グラン一十七日(火)がラン

議長に東京都板橋区

果の報告があった後、審明、山﨑監事から監査結事務局から議案内容の説支決算報告」について、立決算報告」について、立、算一号議案「平成 れ、田 議事に入った。 修副会長が選出さ

部会員)

部会員)からあいてき参議院議員

めいさつが 同(浜松支 の片山さ

報告及河 平成一

び収支決算報告」

説明等があった。

委員長から報告と説

会長あ さつ



一般社団法人 日本善行会 〒d29年度定時間会および創立80周年記念式典

も必要とされる訳でご 普段のご努力が是非と ざいます。 従いまして、 今後ともどうぞよろ 皆様方 0)

当会も昭和十二年の

ございます。 まして、

方々のご努力によっ

7

0) 創 度の日本善行会の定

時

本日は、

九

して、

当会の活動

総会にご参集いただき

ざいます。

誠にありが

とう

くお願い、 おります。どうぞよろし諮りすることになって 重要な議題に 日は当会につきましてくお願いいたします。本 たします。 ついて お

動を続けております。

当会の使命とするとこ

支援、ご協力によって活

方会員、

役員の方々のご

活動をし、

現在は、皆

ろは日本社会の倫理

0)

いまして、そういう意味向上ということでござ 倫理の後退が問わ に鑑 れ味

されているところでご ご支援、ご協力によりま いる は 継続 わ 0) 経済状況 告では、 の中にあって

告となっている。 増額決算となった旨の報 対し、寄付金収入により 着実に実施されるととも 彰を初めとする各事業が 面では、当初の予算額に 算報告においては、収入 置されたこと、また、決 の一年の間に三支部が設 盛られた春秋の善行表 二十八年度事業計画 新たな支部としてこ

業報告及び決算報告 平成二十八年度事 大変厳しい社会 十八年度事業報

一、平成二十九年度事 業計画及び収支予算

画では、 からの推薦も含め表彰に 表彰を中心に、官公庁等 よる善行活動の推進②各 支部や会員諸氏の協力を 成二十九 ① 春、 年 秋の善行 度事業計

> 取り組みと併せて、全国 増強と新支部の設立への

支部八ブ

ロック会を推進

設立された。

減計算書を二面に掲載) なっている。 (正味財産増

基盤の確立のため、会員 推進③ 得て行う善行実践活動の ての会員相互の情報交換 やホームページを活用し 関紙「明るいニュース」 長寿善行者のご接見④機 からご接見の栄誉を賜る や広報活動の充実⑤財政 皇太子・同妃両殿下 善行表彰受賞者

となっている。

努める。⑥八十周年記念し、活動の充実強化等に ては、事業計画書に盛らまた、収支予算につい 事業の実施。 できるよう配慮した内容 れた各事業が円滑に実施

支部の新規設置

海道)の三支部が新たに 城県)、遠紋地区支部(北 (石川県)、仙台支部(宮 会までの間に。金沢支部 昨年総会後から今次総

お ジ 知 ≫ ら せ

て、 賀会が 盛大に行わ 日の 会員 いたします。

出席び祝 び 七 総会 われました。以と来賓合わせて約三会後に創立八十周年記 三百人が三記念式典

※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。 会員会費と個人・企業・地方公共団体からの賛助金により運営されて おります。 広く会員を募集しております。

に執行された旨の報告と

詳細につきましては次号に掲載

範囲内で各事業が円滑支出の部では、予算額